

デーリー東北

2023年(令和5年)10月3日(火曜日) (13)



脱炭素について学ぶ学生ら

カーボンニュートラル講義開始

八工大1年生ら公害の歴史学ぶ

八戸工業大は9月22日、温室効果ガス排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルについての講義「カーボンニュートラル入門」をスタートした。初回は同大の1年生や系列の八戸工大一高、八戸工大二高の2年生ら約100人が公害問題の歴史について学んだ。

同大では、「HITカーボンニュートラル人材育成協議会」を立ち上げ、脱炭素社会の実現に貢献する人材の育成に取り組んでいる。講義はこれらの取り組みの一環で、カーボンニュートラルに特化した内容は青森県内では先進的だという。同日は、小中学校で習った理科の知識を組み合わせながら炭素循環について解説。過去の公害問題と絡めながら、環境面から脱炭素を考えた。講義では計15回にわたって、資源循環や電力システム、エネルギー変換などさまざまな観点から学んでいくという。高校生は科目等履修生という立場で、希望者が参加。履修証明書を受けられれば、同大に入学した場合に取得単位として認められる。

(藤村大地)

※この記事・写真等は、デーリー東北新聞社の承諾を得て転載しています。